

平成30年度事業報告書

自 平成30年 4 月 1 日

至 平成31年 3 月31日

一般財団法人 日本タオル検査協会

平成 30 年度 事業 報告 書

1. 一般概況

戦後最長といわれたゆるやかな経済成長が持続されてきたが後退局面に入りつつあり、米中の貿易摩擦等による影響、世界的な景気・需要の停滞などのマイナス要因により我が国の一般消費財需要は依然として厳しい状況である。タオル業界については原材料費や加工賃・諸経費の上昇が価格に反映し辛い状況に加え、相次ぎ発生した自然災害などによる影響もあり法人需要の低迷と個人消費の不振が続き、また一部の生産品については輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られない。

国内生産量は今治タオル及び泉州タオルの認知度の浸透ならびに消費者の国内産回帰により増加していたが、昨年度は約 4.8% 減となり 2 年連続の減産となった。また輸入量も 2 年連続減少したが輸入浸透率は 79.9% となり微増傾向にある。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

2. 事業報告

(1) 検査事業

事業所数、生産量がともに微減状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図ったが、検査数量は平成 29 年度実績 5,472 千kg に対して平成 30 年度実績 5,003 千kg で前年度対比 8.6% の減少となった。

検査数量及び検査手数料

項目	平成 29 年度		平成 30 年度		前年度対比 (数量)	構 成 比
	検 査 数 量	検査手数料	検 査 数 量	検査手数料		
タ オ ル	kg 5,297,055	円 7,945,637	kg 4,863,107	円 7,294,697	%	%
タオル製品	174,815	262,220	139,923	209,890	-20.0	2.8
そ の 他	0	0	0	0	-	-
合 計	5,471,870	8,207,857	5,003,030	7,504,587	-8.6	100

(消費税込 8,104,954)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、平成29年度実績79,836点に対して平成30年度実績は、80,247点で前年対比0.5%、金額では2.2%の増加となった。

タオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験需要が定着した。(今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験が増えたため)

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上と納期の短縮につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		平成29年度		平成30年度		試験数の 前年度比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染 色 堅 牢 度	洗 濯	点 9,172	円 4,689,150	点 9,225	円 4,668,270	% 0.6	% 11.5
	摩 擦	17,921	5,180,435	18,004	5,202,150	0.5	22.4
	汗	9,042	7,110,720	9,063	7,079,620	0.2	11.3
	耐 光	8,930	7,984,040	8,979	7,852,630	0.5	11.2
	汗 耐 光	159	338,000	35	90,000	-78.0	0.1
小 計		45,224	25,302,345	45,306	24,892,670	0.2	56.5
引 張 強 さ		4,061	5,585,400	3,978	5,471,100	-2.0	5.0
破 裂 強 さ		1,933	1,754,700	1,847	1,674,200	-4.4	2.3
引 裂 強 さ		58	75,400	48	65,000	-17.2	0.1
パ イ ル 保 持 性		2,137	4,765,040	2,245	5,039,040	5.1	2.8
吸 水 性		8,111	2,356,580	8,253	2,496,340	1.8	10.3
脱 毛 率		2,497	3,014,440	2,294	2,757,320	-8.1	2.9
寸 法 変 化 率		2,302	2,875,510	2,188	2,674,620	-5.0	2.7
実 用 洗 濯 性		618	744,700	585	711,000	-5.3	0.7
ホルムアルデヒド		3,228	7,886,320	3,294	8,051,680	2.0	4.1
繊 維 鑑 別		790	395,000	1,003	501,500	27.0	1.2
そ の 他		8,877	11,240,836	9,206	13,140,000	3.7	11.4
合 計		79,836	65,996,271	80,247	67,474,470	0.5	100.0

(消費税込 72,872,425)

証明書発行件数は平成29年度実績5,067件に対して平成30年度実績5,320件と前年度比5.0%増加した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	平成29年度		平成30年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	5,067 件	1,559,700 円	5,320 件	1,673,300 円	5.0 %

(消費税込 1,807,164)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもある。これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

平成30年度の苦情持ち込み件数は、34件（前年度45件）であり、一般用タオルが31件（前年度37件）、業務用タオルが3件（前年度8件）であった。苦情内容を見ると1位が毛羽落ち19件、2位が変退色7件であり、この2項目で全体の76%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

平成30年度 事故原因調査報告書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用							合 計										平成 29 年度				
	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト		シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他
1 毛羽落ち	10	5				3					18	1									1	11	5				3					19	18
2 パイル抜け	1	2									3										0	1	2									3	8
3 破れ	1										1										0	1										1	0
4 変退色		4		1							5	1	1								2	5	1	1								7	9
5 タオルの同一性											0										0											0	0
6 生地のスリップ	1										1										0	1										1	0
7 汚染											0										0											0	0
8 耳巻き部分のほつれ											0										0											0	1
9 汚れ		1									1										0	1										1	0
10 吸水											0										0											0	1
11 湯が白濁											0										0											0	0
12 色泣き											0										0											0	0
13 ボーダー部分の収縮											0										0											0	0
14 ヘム部分の破れ、ほつれ											0										0											0	1
15 外観	1										1										0	1										1	1
16 引張り											0										0											0	0
17 耐洗たく											0										0											0	0
18 ピリング											0										0											0	0
19 縮み											0										0											0	3
20 ほつれ		1									1										0	1										1	2
21 付着物											0										0											0	0
22 その他											0										0											0	1
合 計	14	13	0	0	1	0	3	0	0	0	31	1	1	0	1	0	0	0	0	3	15	14	0	1	1	0	3	0	0	0	0	34	45
平成 29 年度	20	15	0	1	1	0	0	0	0	0	37	0	7	0	0	0	0	1	0	8	20	22	0	1	1	0	0	0	0	1	0	45	

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は平成29年度実績 99,843千枚に対して平成30年度実績 93,845千枚で前年度対比6.0%の減少になった。

表示枚数

項目	平成29年度		平成30年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 96,402		千枚 90,327		% -6.3
タオル製品	371		296		-20.2
その他	3,070		3,222		5.0
合計	99,843		93,845		-6.0

項目	平成29年度		平成30年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 2,330	円 3,350,052	千枚 2,098	円 3,003,734	% -10.0
B(協会名表示)	43,388	58,827,664	39,702	53,117,804	-8.5
C(その他)	54,125	55,127,493	52,045	52,792,424	-3.8
合計	99,843	117,305,209	93,845	108,913,962	-6.0

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 60,611,256 C 57,015,820 合計 117,627,076)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、建物の老朽化が原因と見られる貯水槽の受水槽接続部にてオーバーブロー管が破損したため修繕工事施行及び消防の誘導灯交換工事を施行した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

3. 事業収入及び支出

(1) 事業収入

事業収入は、予算額206,901千円に対して決算額216,860千円で達成率104.8%であった。

(2) 事業支出

事業支出は、予算額206,387千円に対して決算額214,807千円で2,053千円の利益となった。

4. 一般業務

(1) 役職員の増減

中四国検査所 技術職員2名増員、技術職員2名減員

パートタイマー1名増員、パートタイマー1名減員

(2) 人員構成表 別紙2

(3) 事業所別人員配置表 別紙3

(4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

(イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
30.6.13	サニーストンホテル	1. 平成29年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う監事2名の選任について 3. 評議員1名辞任のため1名の選任について

(ロ) 監査

30.5.23	中四国検査所	1. 平成29年度事業報告書、決算書及び財産目録について
---------	--------	------------------------------

(ハ) 理事会

30.5.23	中四国検査所	1. 平成29年度事業報告書、決算書及び財産目録について 2. 平成30年度定時評議員会の日程について
---------	--------	--

- | | | |
|----------|-------------|---|
| 30.10.27 | 中 四 国 検 査 所 | 1. 給与規程第3章第17条一部改正について |
| 31.3.23 | 中 四 国 検 査 所 | 1. 2019年度事業計画及び収支予算案について
2. 平成30年度決算書等に関する監査及び2019年度第1回理事会開催日程について |

(ニ) 検査所内打ち合わせ会

- ・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。
- ・中四国検査所においてISOマネージメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。

(今治タオルブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオル委員会等への出席)

5. 届出事項

項	目	届出年月日
	平成29年度事業報告書及び決算書の提出について	30.6.15

別紙2 人員構成表

項 目			性別	平成29年度末 現 在	減 員	増 員	平成30年度末 現 在
職 別							
役員	理 事	常 勤	男	2	—	—	2
		非常勤	男	1	—	—	1
	監 事	非常勤	男	2	—	—	2
顧 問	非常勤	男	—	—	—	—	
技 術 職 員			男	3	1	1	3
技 術 職 員			女	4	1	1	4
事 務 職 員			女	3	—	—	3
嘱 託 職 員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	1	1	1	1
合 計				16	3	3	16

別紙3 事業所別人員配置表

(平成30年度末現在)

事業所別		本 部	大阪検査所	中四国検査所	計
職 別					
役 員		2	1	2	5
顧 問		—	—	—	—
技 術 職 員		—	—	7	7
事 務 職 員		—	—	3	3
嘱 託		—	—	—	—
パ ー ト		—	—	1	1
合 計		2	1	13	16

注：本部の役員2名は監事である。